

『法政地理』 投稿規定

1987年1月 制定

2017年12月 第7回改訂『法政地理』編集委員会

- 1) 法政大学地理学会のすべての会員は、会誌『法政地理』に投稿することができる。
- 2) 原稿の種類は論説、研究ノート、フォーラム（会員からの情報や話題）、資料解説、文献紹介などとする。
- 3) 「法政地理」に掲載されたすべての論文の著作権は、法政大学地理学会に帰属する。
- 4) 投稿された原稿は、査読者の査読結果に基づき、編集委員会がその採否を決定する。編集委員会が必要と認めたとき、原稿の加除訂正を著者に求める。極めて小部分の語句訂正は編集委員会でおこなう。投稿規定から著しく逸脱したと判断された原稿は著者に差戻す。
- 5) 原稿は原則としてワープロソフトで作成する。手書きによる原稿を希望する場合は、事前に編集委員会と協議する。原稿の分量は論説を刷上がり16頁、研究ノートを12頁、フォーラムを8頁、資料解説を4頁、文献紹介を2頁以内とする。原稿はB5版に横書きし、天地左右の余白と行間隔を十分に取り、1枚22字×20行（文献紹介は24字×20行）で作成する。刷上がり1頁は原稿4枚に相当する。

編集委員会が認めた超過頁分の経費やカラー印刷について会誌製作に関わる追加の諸経費が発生した場合、原則として著者の実費負担とする。ただし、編集委員会が特別に依頼するものはこの頁制限通りではない。原稿の提出は電子媒体（CD、フラッシュメモリなど、以下同じ）あるいは電子メールの添付ファイルとし、文書ファイルは一太郎・Word・テキストファイルのいずれかの形式とする。
- 6) 刷上がりレイアウトはB5版とし、1頁22字×41行×2段組で編集委員会において作成する。表題、要旨、キーワードは1段組みにし、行間などは既刊の『法政地理』を参考にする。図表および写真は、レイアウト内に刷上がりサイズ分の余白を取り、図表番号を指示する。図表の縮小率（%）を示す。
- 7) 論説、研究ノート、フォーラム、資料解説には、英文の表題をつける。論説、研究ノートには400字以内の和文要旨と5つ以内のキーワード（英文併記）をつけることとし、また、別途300語以内の英文要旨をつけることができる。
- 8) 原稿はすべて横書きとし、特に必要な場合を除き、当用漢字、新仮名遣いを用いる。数字は基本的にSI単位を用い、kg, km, ha, tなどを用いる。年号は西暦を用い、必要があれば元号を括弧に入れて併用する。印刷に際してイタリック体を用いたり、傍線、傍点をつける場合には、原稿にその旨を指示する。なお、行末にはみ出す句読点、閉じ括弧などは、改行せずに行末に記す。ただし、始め括弧は文頭に記す。数字及び欧字の小文字は1マスに2字あてる。
- 9) 本文の構成は「章」をⅠ、Ⅱ、Ⅲ、「節」を1、2、3、「項」を1)、2)、3) で表わす。注記は本文の末尾にまとめて示し、注記番号は本文中の該当箇所に1マスを取り、右上肩に片括弧をつけた通し番号で示す。注記の文章は1行24字書きとする。
- 10) 文献は、本文または注記中に小原敬士（1965）、辻村太郎（1923a）などの形で表わ

し、論文最末尾に参考文献をまとめて次の様式で表示する。和文のものを先にし、著者名は50音順、欧文は著者名のアルファベット順、同じ著者の場合は文献の発表年次順に並べ、該当頁数を示す。

○和文文献

石田龍次郎 1971. 嘉南農田水利組合と高雄出口加工区. 経済地理学年報 17. 1-23.

小原敬士 1965. 近代資本主義の地理学. 大明堂.

綿谷赴夫 1959. 資本主義の発展と農民の階層分化. 東畑精一・宇野弘蔵編『日本資本主義と農業』. 岩波書店. 123-166.

アルフレート・ヴェーバー, 江澤譲爾訳 1938. 工業分布論. 改造社出版.

○欧文文献

Anuchin, V. A. , Balteanu, D. and Serban, M. 1973. Theory of Geography. Chorley, R. J. ed. *Directions in Geography*. Methuen. London. 25-78.

Dorward, N. M. M. and Wisse, M. J. 1978. Market Areas in Product Differentiated Industries. *Economic Geography* 54. 5-17.

Holland. S. 1976. *Human Geography*. Macmillan Press. London.

11) 図表などには第1図, 第1表のようにそれぞれ通し番号をつけ, その挿入箇所を原稿の欄外に(第2図)の形で朱書きして指示する. 図表などの表題や説明文は番号順に別紙にまとめて提出する.

12) 図表はそのまま製版できるものを提出する. 図の寸法は刷上がりの1.5倍程度が望ましく, 図表には縮小率(%)を指示する. なお, 図の刷上がりの左右の幅は1段分(最大70mm)か2段分(最大145mm), 天地は表題や注記などを含み最大200mmとし, 図中の文字は, 印刷時の文字の大きさが2.5mm角程度になるようにする. 地図には方位と縮尺(目盛り尺で示す)を必ず入れる.

13) 表の形は既刊の『法政地理』を参照し, できるだけ簡潔に作成する.

14) 以上の他, 細目は『法政地理』最新号を参考にする.

15) 投稿にあたっては, 本誌綴じ込みの送付状に必要事項を記入し, 原稿, 刷上がりレイアウト, 図表などとそれら一切のコピー1部, 電子媒体を添付して提出する. また, 著者校正のために必ず手元にコピーを残しておく. 受理された原稿と電子媒体は原則として返却しない. ただし, 図表や写真は投稿時に申し出があれば返却する.

16) 著者の実費負担により50部単位で別刷りを作成できる. ただし, 学生会員については50部まで無料とする.

連絡先: 法政大学地理学会

『法政地理』編集委員会

〒102-8160 千代田区富士見2-17-1

法政大学文学部地理学教室内

FAX: 03-3264-9459

Mail: henshu@chiri.info